



1年ぶりの帰郷 村拳げエール

銀次
選手

「1軍目指し、頑張ります」

村期待の星、プロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルスの銀次選手(18)が12月22、23の両日、約1年ぶりに帰郷し児童生徒との交流などを行いました。

22日、銀次選手は母校の普代小、普代中などを訪問。普代小では全校児童95人を前に

「夢はあきらめなければ必ずかないます。みんなも一生懸命努力して夢をかなえてください」とエール送りました。

普代中では、約100人の後輩の前に「プロの練習に慣れるまでかなり苦労しました。1日1700回素振りをしたときは、手が開かなくな

るほど疲れました」とルーキーイヤーを振り返り「来年は1試合でも多く経験を積んで3年後には1軍に上がりたいです」と抱負を語りました。

生徒らは声を張り上げ「がんばれー、がんばれー、銀次」とエール。生徒会長の深渡春香さん(2年)が「先輩がプロ

野球選手になったことを誇りに思います」と励ましの言葉を送りました。

23日午前10時には普代・堀内スポーツ少年団の子どもたち16人全員にキャッチボールやバッティングの基本などをコーチしました。



「ボールを良く見ることが大事」とバッティングの基本を指導する銀次選手



「来シーズンは試合経験を積んで、1軍目指して頑張ります」と決意を語る銀次選手。(激励会＝国民宿舎くろさき荘)



普代中ではサインボールと色紙をプレゼントしました



役場で1年間の苦労話や近況を報告しました

正午からは国民宿舎「くろさき荘」で普代後援会主催の激励会に出席。銀次選手は「応援されているんだな、と実感しました」と温かい期待に感謝しつつ「今シーズンはプロの体づくりに徹しました。来シーズンは試合経験を積んで、1軍目指し頑張ります」と力強くあいさつ。村初のプロ野球選手に期待は大きく、集まった約30人の皆さんからは「がんばれ、銀次」とエールが飛び交いました。銀次選手は1月中旬ごろから宮城県仙台市で合同自主トレに入り、2月のキャンプに備えます。

もうご自宅への設置はお済みですか？



『住宅用火災警報器』の設置が法律で義務づけられました。(新築)
★熱式、煙式共電池式10年タイプ
取付工事込み **特価7980円**

平成19年度成人式ビデオテープ・DVD好評発売中!!

※歳末たすけあいチャリティー演芸会
ビデオテープ1500円・DVD 2000円好評販売中

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933